

2018年10月30日

報道関係各位

株式会社ロイヤリティ マーケティング

Pontaリサーチ会員3,000人に聞いた  
**第31回 Ponta消費意識調査 2018年10月**

## 冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」が5年連続1位 「貯金・預金」したい人では、56.8%が半分以上の額を預貯金

共通ポイントサービス「Ponta（ポんた）」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティング(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：長谷川 剛、以下「LM」)は、消費者の意識とポイントの利用意向を把握するため、「第31回 Ponta消費意識調査 2018年10月」を「Pontaリサーチ」にて実施いたしましたので、ご報告いたします。

### <節約志向>

- ・ 消費者の節約志向 (P2)
  - 「節約したい」派は67.2%となり、前回調査より4.1ポイント減少

### <ポイントサービスの利用意向>

- ・ ポイントの活用意識と節約志向 (P3)
  - 「節約したい」派では、ポイントを「いまつかいたい」が42.1%と最も高く「節約したくない」派では、「分からない・決まっていない」が47.5%と最も高い「節約したい」派に高いポイント活用意識が伺える

### <消費者意識>

- ・ 「冬のボーナス」の使い道 (P4)
  - 冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」が37.3%となり、5年連続1位「支給されない・分からない」が過去最高の46.2%
- ・ 冬のボーナスの「貯金・預金」の用途 (P5)
  - 冬のボーナスの「貯金・預金」の用途、59.8%が「決めていない」
- ・ 冬のボーナスの「貯金・預金」の用途詳細 (P6)
  - 冬のボーナスの「貯金・預金」の用途では、「老後の生活への備え」が58.8%と最多次いで「将来の消費への備え」が53.2%で続く
- ・ 冬のボーナスの「貯金・預金」の用途詳細(年代別) (P7)
  - 20代・30代は「将来の消費への備え」、40代・50代・60代以上は「老後の生活への備え」が最多
- ・ 冬のボーナスの「貯金・預金」の割合 (P8)
  - 冬のボーナスの支給金額の半分以上を「貯金・預金」したい人は、56.8%

### <調査概要>

調査方法：インターネット調査  
調査期間：2018年10月2日（火）～10月8日（月）  
パネル：「Pontaリサーチ」会員（Ponta会員で「Pontaリサーチ」への会員登録をして頂いている方）  
回答者数：3,000人 男性、女性×年代別（20・30・40・50・60代以上）の各10セルで300サンプル  
※回答は小数点第2位を四捨五入しています。

LMは、「Ponta」の「便利・おトク・楽しい」世界が、いつでもどこでも広がる生活密着型サービスを提供しています。

## <節約志向>

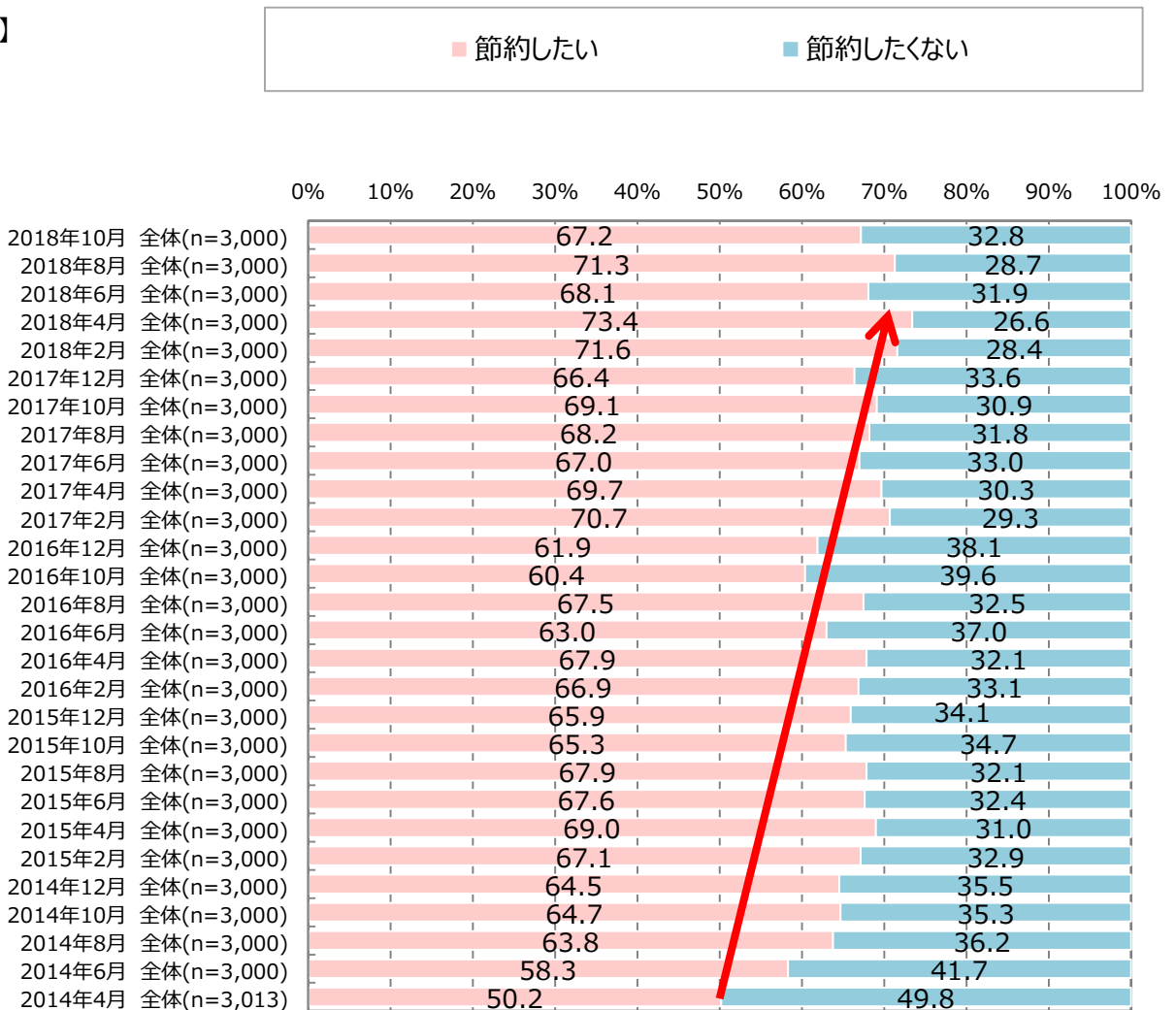
### 消費者の節約志向

…「節約したい」派は67.2%となり、前回調査より4.1ポイント減少

- ・「節約したい」派は67.2%となり、高い節約志向が伺えるものの、前回調査より4.1ポイント減った。

### ■今月の家計の支出を節約したい割合

【全体】



- ・節約したい…節約したい金額が1円以上
- ・節約したくない…節約したい金額が0円

【参考】 <設問> あなたは、今月の家計の支出をどのくらい節約したいですか。（半角数字で入力）  
 ※とくに節約したいと思わない人は「0」と入力してください。

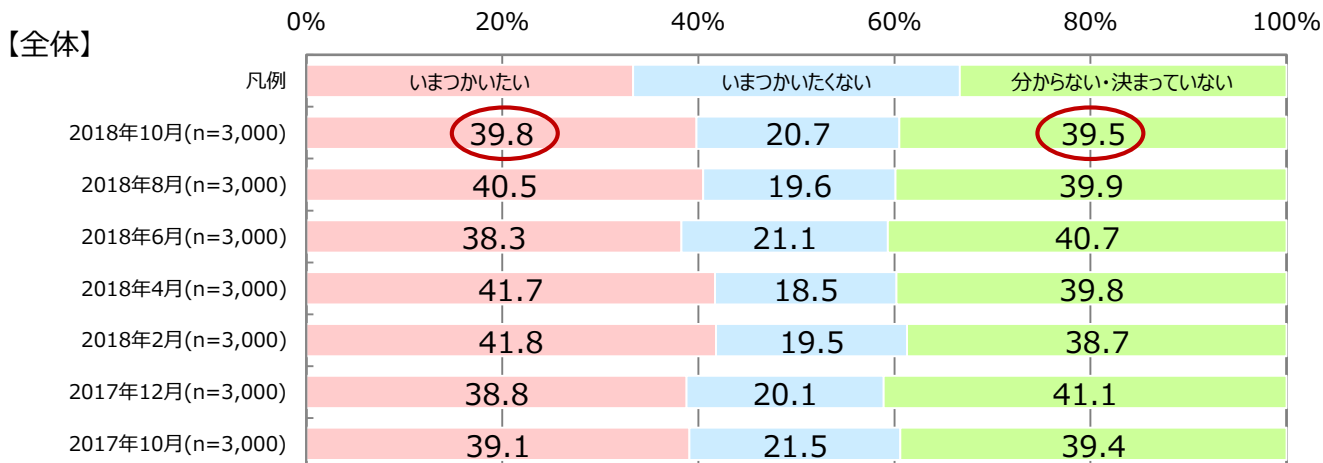
## <ポイントサービスの利用意向>

### ポイントの活用意識と節約志向

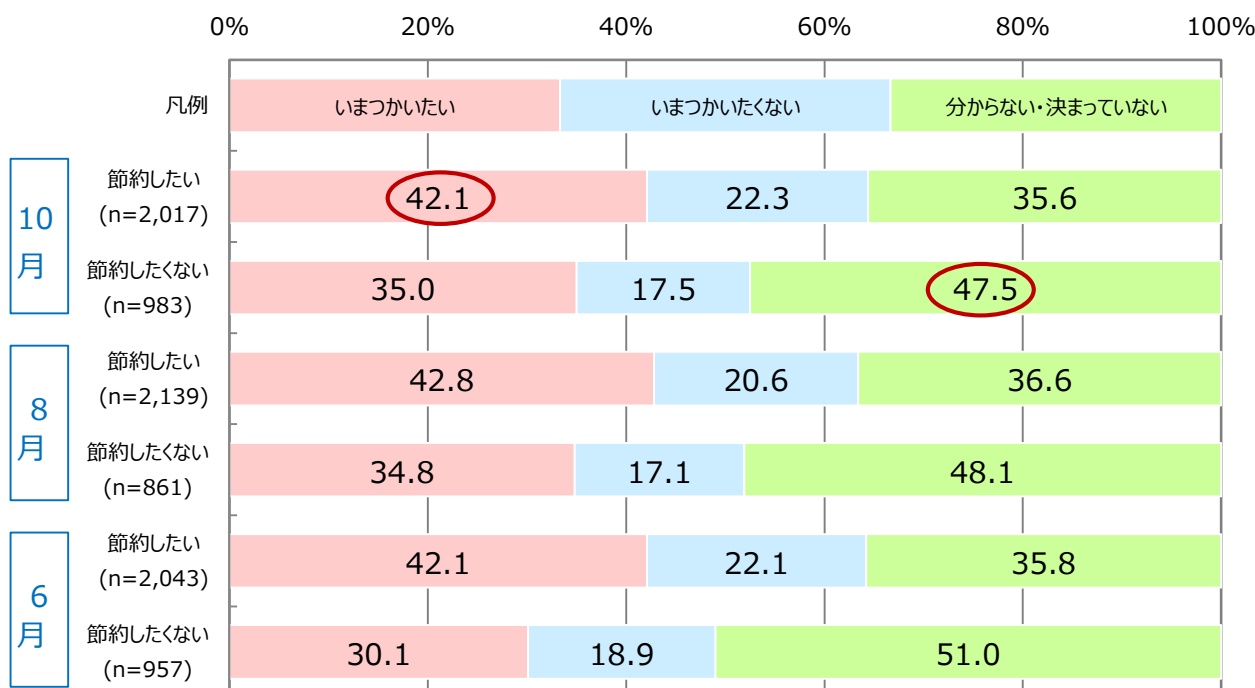
…「節約したい」派では、ポイントを「いまつかいたい」が42.1%と最も高く  
 「節約したくない」派では、「分からない・決まっていない」が47.5%と最も高い  
 「節約したい」派に高いポイント活用意識が伺える

- ・Pontaポイントを「いまつかいたい」は、全体で39.8%、「分からない・決まっていない」は、全体で39.5%となった。
- ・節約志向の有無別でみると、「節約したい」派では「いまつかいたい」が42.1%と最も高く、「節約したくない」派では「分からない・決まっていない」が47.5%と最も高かった。「節約したい」派に高いポイント活用意識が伺える。

### ■あなたはいまPontaポイントをつかいたいですか。（単一回答）



### 【節約志向の有無別】（2018年6月～2018年10月調査）



## <消費者意識>

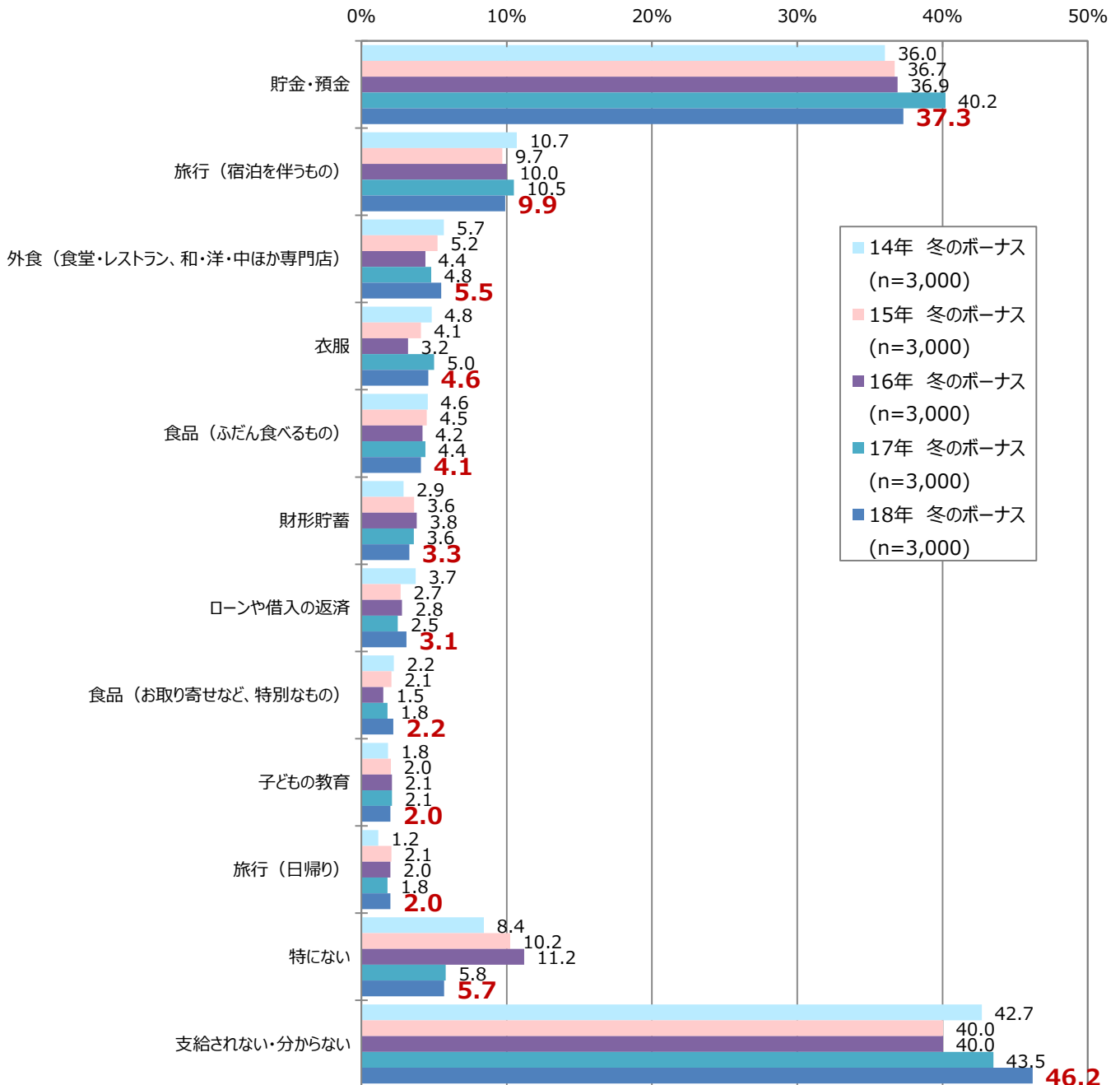
### 「冬のボーナス」の使い道

… 冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」が37.3%となり、5年連続1位  
「支給されない・分からない」が過去最高の46.2%

- ・ 「貯金・預金」は前回調査より2.9ポイント下がったものの、5年連続で1位の使い道となった。
- ・ 「支給されない・分からない」が46.2%となり、過去5年間で最も高かった。

### ■ 今年の冬のボーナスの使い道を教えてください。（3つまでの複数回答）

※今回調査で上位10項目を抜粋（「特にない」「支給されない・分からない」を除く）  
※回答が同数で順位に差がある場合は、小数点第2位以下に差があるため



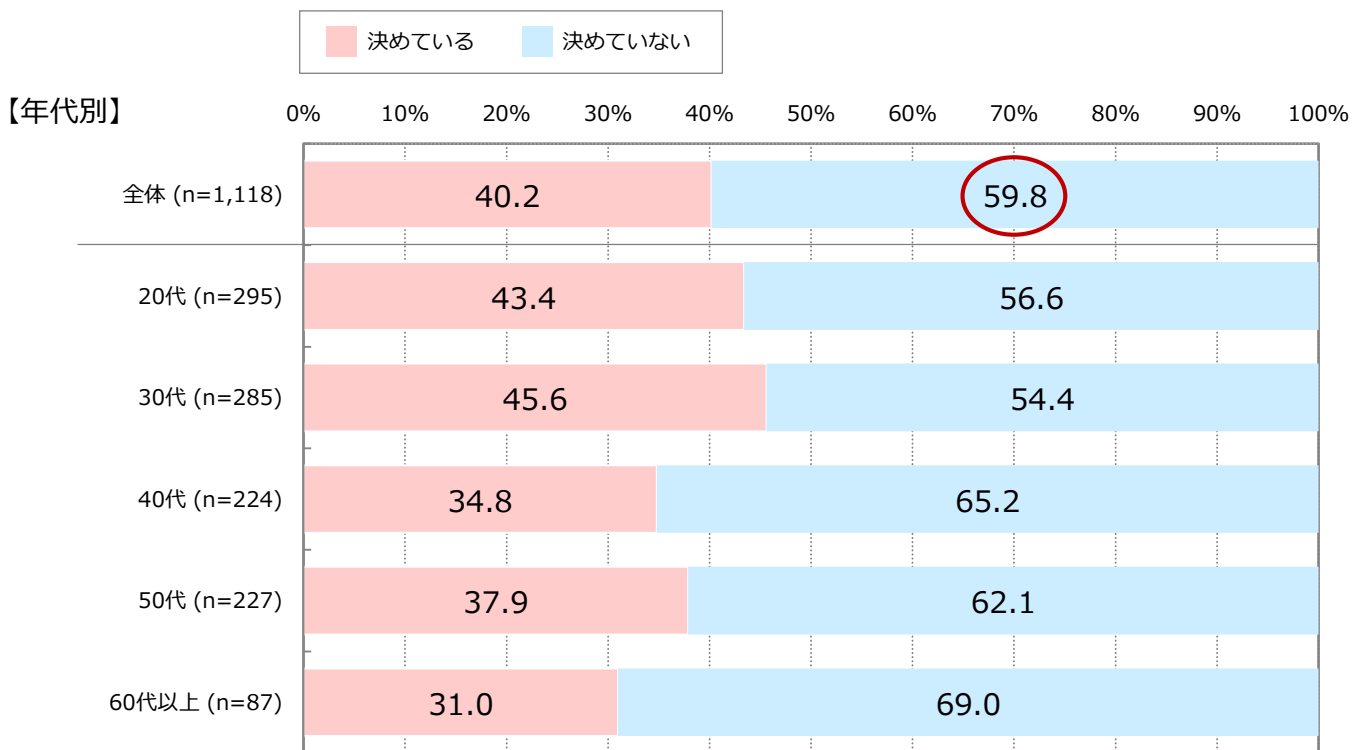
## <消費者意識>

### 冬のボーナスの「貯金・預金」の用途

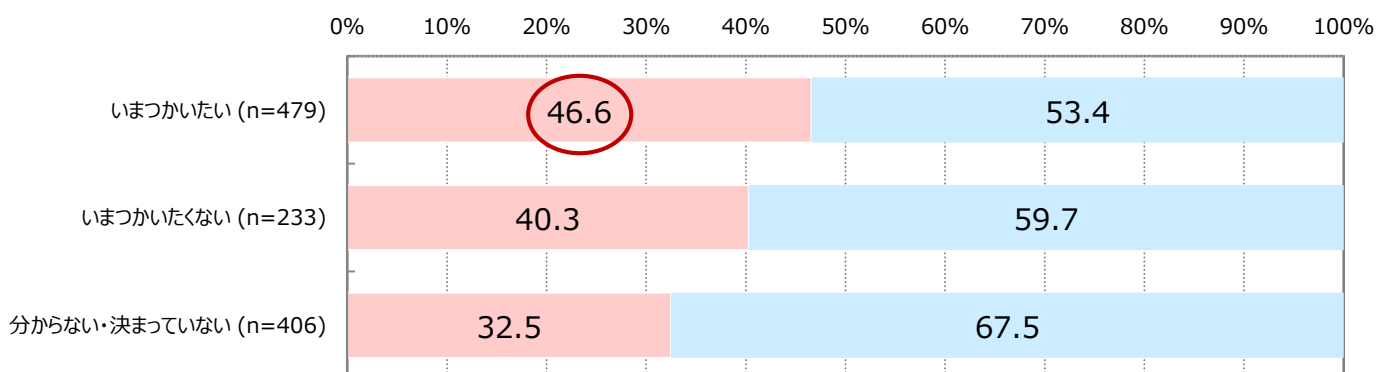
… 冬のボーナスの「貯金・預金」の用途、59.8%が「決めていない」

- ・ 全体では冬のボーナスの「貯金・預金」の用途について、59.8%が「決めていない」と回答。
- ・ 年代別で見ると、40代・50代・60代以上で「決めていない」の回答が6割以上となった。
- ・ ポイントサービスの利用意向別で見ると、Pontaポイントを「いまつかいたい」派で、「貯金・預金」の用途を「決めていない」が46.6%と最も高くなり、全体と比べ、「貯金・預金」に関する計画性が伺える。

#### ■ 「貯金・預金」の用途は決めていますか。（単一回答）



#### 【ポイントサービスの利用意向別】 ※ 設問：あなたはいまPontaポイントをつかいたいですか。（単一回答）にてクロス集計



【参考】今年の冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のみ回答

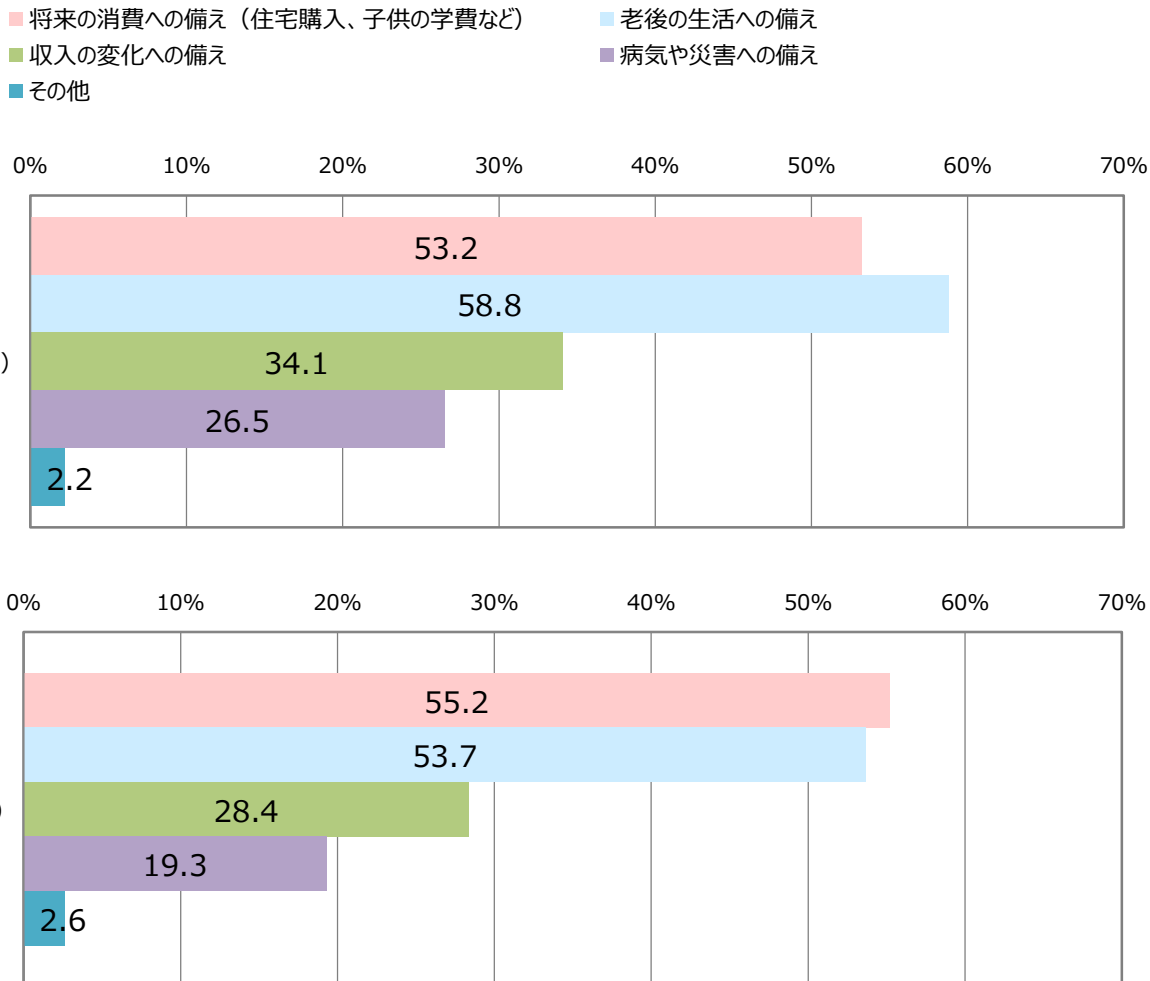
## <消費者意識>

### 冬のボーナスの「貯金・預金」の用途詳細

… 冬のボーナスの「貯金・預金」の用途では、「老後の生活への備え」が58.8%と最多  
次いで「将来の消費への備え」が53.2%で続く

- ・ 全体では「老後の生活への備え」が58.8%と最多。  
次いで「将来の消費への備え（住宅購入、子供の学費など）」が53.2%で続く。
- ・ 2018年6月に行った“夏のボーナス”の調査と比べて、「老後の生活への備え」は5.1ポイント増え、  
“夏のボーナス”で最多だった「将来の消費への備え（住宅購入、子供の学費など）」を抜いた。  
また、「病気や災害への備え」は7.2ポイント増えた。

### ■ 「貯金・預金」の用途を教えてください。（複数回答）



【参考】 今年の冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のうち、用途を決めている方のみ回答

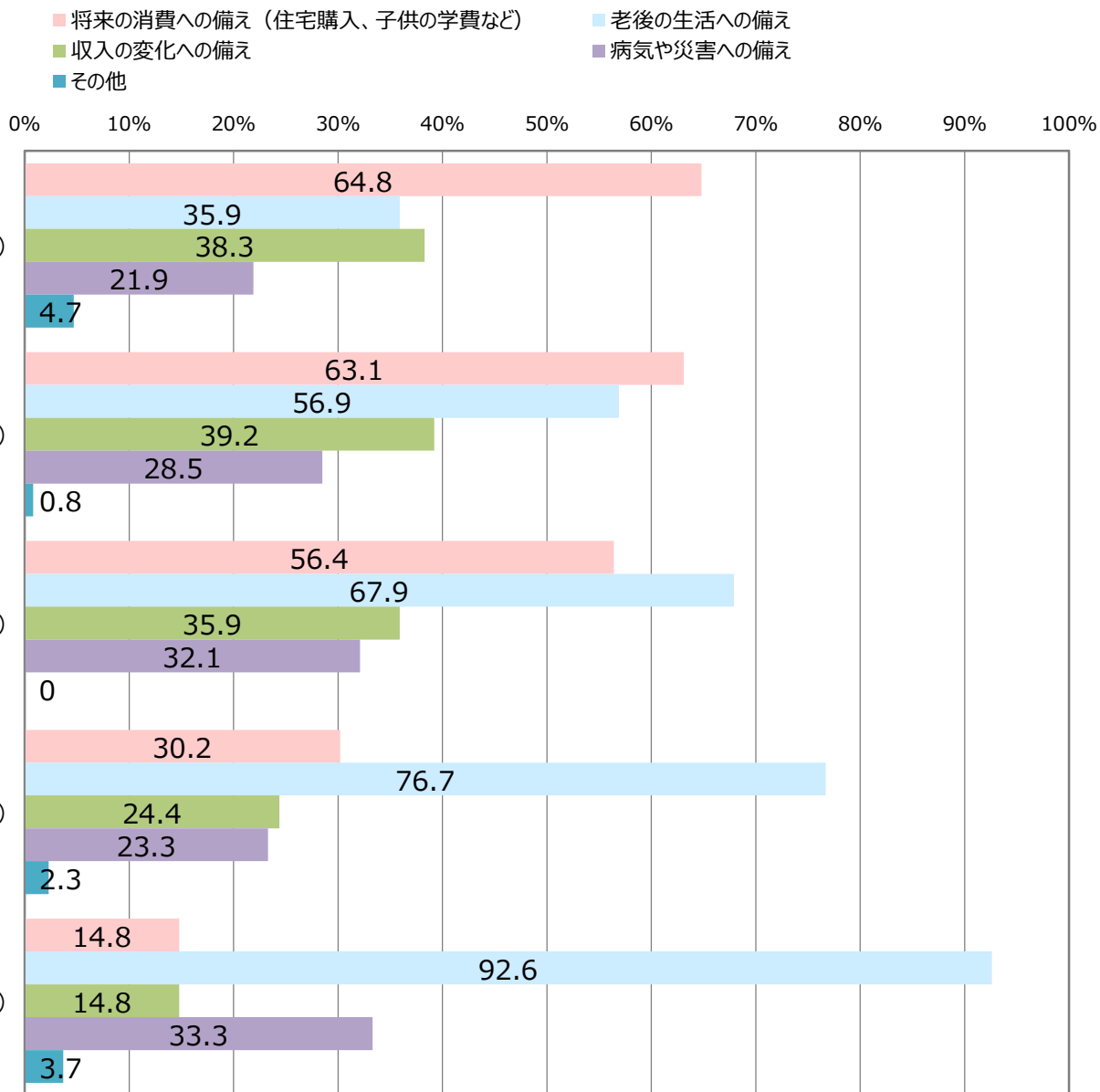
## <消費者意識>

### 冬のボーナスの「貯金・預金」の用途詳細（年代別）

… 20代・30代は「将来の消費への備え」、  
40代・50代・60代以上は「老後の生活への備え」が最多

- ・年代別で見ると、20代・30代では「将来の消費への備え（住宅購入、子供の学費など）」の割合が最も高い。
- 40代・50代・60代以上では「老後の生活への備え」の割合が最も高く、60代以上では92.6%となった。

### ■ 「貯金・預金」の用途を教えてください。（複数回答）



【参考】今年の冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のうち、用途を決めている方のみ回答

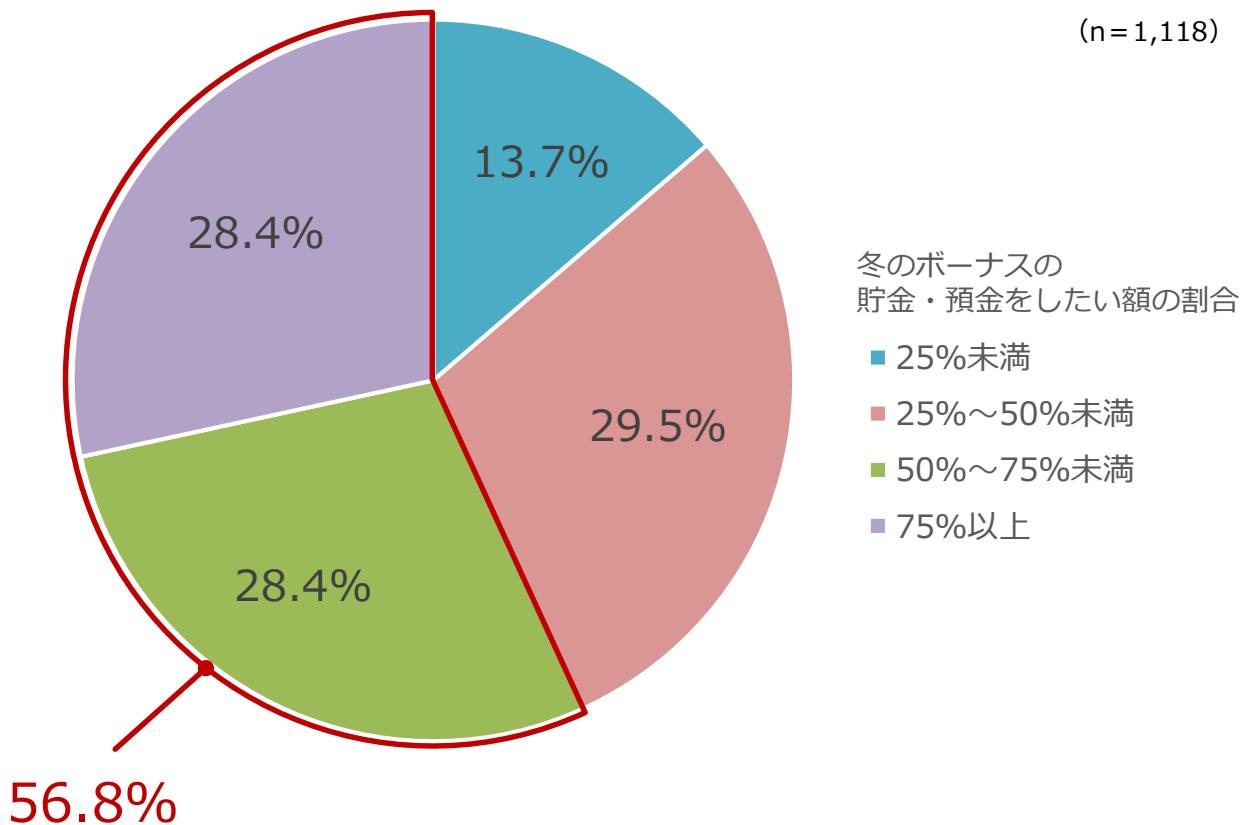
## <消費者意識>

### 冬のボーナスの「貯金・預金」の割合

… 冬のボーナスの支給金額の半分以上を「貯金・預金」したい人は、**56.8%**

- ・「貯金・預金」したい人に、冬のボーナスの支給金額のうち貯金・預金したい額の割合を聞くと、「25%～50%未満」が29.5%、「50%～75%未満」と「75%以上」が共に28.4%となり、それぞれ約3割をしめた。  
支給金額の半分以上を「貯金・預金」したい人は、56.8%となった。

■ 支給される金額のうち、どの程度貯金・預金したいか、お答えください。（単一回答）



【参考】今年の冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のみ回答



## <参考：過去のPonta消費意識調査実施時期>

- 第1回調査実施・・・2013年9月4日（水）～9月10日（火）（調査発表 2013年10月2日）
- 第2回調査実施・・・2013年10月30日（水）～11月1日（金）（調査発表 2013年12月10日）
- 第3回調査実施・・・2014年2月13日（木）～2月16日（日）（調査発表 2014年2月26日）
- 第4回調査実施・・・2014年4月11日（金）～4月14日（月）（調査発表 2014年4月28日）
- 第5回調査実施・・・2014年6月6日（金）～6月9日（月）（調査発表 2014年6月26日）
- 第6回調査実施・・・2014年8月1日（金）～8月4日（月）（調査発表 2014年8月26日）
- 第7回調査実施・・・2014年10月9日（木）～10月13日（月・祝）（調査発表 2014年10月31日）
- 第8回調査実施・・・2014年12月4日（木）～12月7日（日）（調査発表 2014年12月25日）
- 第9回調査実施・・・2015年2月5日（木）～2月8日（日）（調査発表 2015年2月27日）
- 第10回調査実施・・・2015年4月9日（木）～4月12日（日）（調査発表 2015年4月30日）
- 第11回調査実施・・・2015年6月1日（月）～6月7日（日）（調査発表 2015年6月30日）
- 第12回調査実施・・・2015年8月14日（金）～8月20日（木）（調査発表 2015年8月31日）
- 第13回調査実施・・・2015年10月1日（木）～10月7日（水）（調査発表 2015年10月30日）
- 第14回調査実施・・・2015年12月2日（水）～12月6日（日）（調査発表 2015年12月28日）
- 第15回調査実施・・・2016年2月3日（水）～2月7日（日）（調査発表 2016年2月26日）
- 第16回調査実施・・・2016年4月4日（月）～4月8日（金）（調査発表 2016年4月28日）
- 第17回調査実施・・・2016年6月2日（木）～6月6日（月）（調査発表 2016年6月29日）
- 第18回調査実施・・・2016年8月3日（水）～8月5日（金）（調査発表 2016年8月26日）
- 第19回調査実施・・・2016年9月30日（金）～10月5日（水）（調査発表 2016年10月25日）
- 第20回調査実施・・・2016年12月2日（金）～12月5日（月）（調査発表 2016年12月26日）
- 第21回調査実施・・・2017年2月2日（木）～2月6日（月）（調査発表 2017年2月27日）
- 第22回調査実施・・・2017年4月5日（水）～4月7日（金）（調査発表 2017年4月27日）
- 第23回調査実施・・・2017年6月2日（金）～6月6日（火）（調査発表 2017年6月29日）
- 第24回調査実施・・・2017年8月3日（木）～8月7日（月）（調査発表2017年8月31日）
- 第25回調査実施・・・2017年9月29日（金）～10月4日（水）（調査発表2017年10月31日）
- 第26回調査実施・・・2017年12月1日（金）～12月5日（火）（調査発表2017年12月27日）
- 第27回調査実施・・・2018年2月2日（金）～2月7日（水）（調査発表2018年2月27日）
- 第28回調査実施・・・2018年4月3日（火）～4月8日（日）（調査発表2018年4月27日）
- 第29回調査実施・・・2018年6月4日（月）～6月10日（日）（調査発表2018年6月29日）
- 第30回調査実施・・・2018年8月2日（木）～8月8日（水）（調査発表2018年8月31日）

### <「Pontaリサーチ」について>

共通ポイントサービス「Ponta」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティングが提供するリサーチサービス。「Pontaリサーチ」は、LMの有するPonta会員のうち「Pontaリサーチ」にご登録いただいているPontaリサーチ会員を対象に、自主調査や企業および団体などから依頼を受けたアンケートをご案内しています。またPontaリサーチ会員の皆様は、アンケートにご協力いただくことでPontaポイントをためることができます。

- ・「Pontaリサーチ」サイトURL：<https://research.ponta.jp/top/>

### <引用・転載の際のクレジット表記のお願い>

調査結果引用・転載の際は、“「Pontaリサーチ」調べ”とクレジットを記載していただけますようお願い申し上げます。

## Pontaリサーチ

### 【共通ポイントサービス「Ponta（ポインタ）」とは】

1枚のポイントカードで様々な提携企業の共通ポイントを、ためる、つかうことのできる便利でおトクなサービスです。会員数8,833万人（2018年9月末日）を有する共通ポイントサービスで、提携企業121社、日本全国約20万店（2018年10月1日）にて利用が可能です。

Ponta公式サイト「Ponta Web」：<http://www.ponta.jp/>

Ponta公式Twitter：<https://twitter.com/Ponta>

Ponta公式Facebook：<https://www.facebook.com/ponta.official>

（運営）株式会社ロイヤリティ マーケティング：<http://www.loyalty.co.jp/>